



2016年11月18日(金)

会社案内 | 主催イベント | 著作権 | 投稿・お問い合わせ



今日の天気 各地の天気 ▶ 上越 中越 下越 佐渡

新聞購読について



ニュース | 社説・日報抄 | アルビ | エンタメ | おでかけ | ブログ | モア・ビューアー

ホーム > 新潟県内のニュース > 社会 > 記事

すべて | 社会 | 地域 | 政治・行政 | 経済 | スポーツ | 医療・生活 | トキ

イノシシ捕獲へICT活用の罠設置 糸魚川

イノシシ被害に頭を悩ませてきた糸魚川市の農家や狩猟関係者らでつくる同市鳥獣被害防止対策協議会は14日までに、情報通信技術（ICT）を活用し、遠隔操作でイノシシを群れごと捕獲できる新システムの罠（わな）を同市島道の山あいに設置した。効果が認められれば増設も検討する。



ICTを活用した捕獲システム装置の設置作業 = 糸魚川市島道

新システム「ハンティングマスター」は檻（おり）にカメラやセンサーを備えたもの。餌におびき寄せられたイノシシをセンサーが感知すると登録者に電子メールで通知。登録者はカメラの映像をパソコンやスマートフォンで確認し、遠隔操作で扉を開けて捕まえる仕組みだ。

特別な操作技術や見回りの必要がなく、群れの動きを見ながら一網打尽にできるなど、効果的にイノシシを捕獲できるのが特徴だ。

松山市の「パルソフトウェアサービス」が、野生鳥獣の肉の卸販売や捕獲技術指導などの会社「四国ジビエ」と共同開発した。設置費用は約80万円。

糸魚川市鳥獣被害防止対策協議会事務局の市商工農林水産課は「本州での設置は初めて。新しいシステムを導入することで効果を確かめたい」としている。

【社会】 2016/10/15 10:41

注目のキーワード

アルビ 残留 | 紅葉特集 | ジュニア展 | 新之助 | クマ | 五十嵐圭 | 農家レストラン

こんな記事も見られています

今井美穂さんが婚約発表

かぼちゃ電車 バスで再現

乗り換え改善 道半ば

監督解任「決断遅い」「残留して」

スマホ業界からの刺客！ファーウェイが開発した新たなタブレットPCとは？ Itmedia by ファーウェイ[提供リンク]

ファンデーションがない方が、肌が綺麗って本当？ AGEAGE[提供リンク]

今のあなたに彼氏ができない理由



紅葉特集 2016 紅葉特集 2016

県ジュニア展 特集

あなたの Birthday News パースデーニュース

朗読日報抄 FM10局連携

J1アルビ 薄氷の残留 連載

Happyドライブ PR

アクセスランキング

新潟県内 | 全国・世界

再稼働 対立回避の姿勢示す

カモ猟の男性が猟銃紛失

充実のマリンピア見に来て

いじめ被害4人に

ブルボン、東京駅に登場

チョウセンアサガオで食中毒

現金引き出し役の男の画像公開

更新日 2016.11.18

【PR】注目情報

世界遺産応援・再発見SADO ふるさと新潟をもっと知ろう

新潟と全国を結ぼう!! おむす便 あなたの新潟おすすめスポット大募集

地域包括ケアネット ささええる+